

リヤスカート 取付要領書

設定型式:GGH3#W / AGH3#W / AYH3#W 設定グレード:SR / SA / S、ZR / ZA / Z


このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

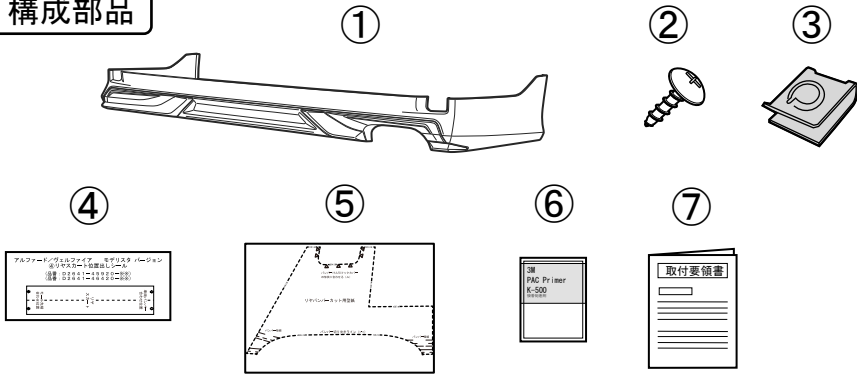
- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付れたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名づつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマー-K500を本品に添付)
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- 重要** ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

 アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



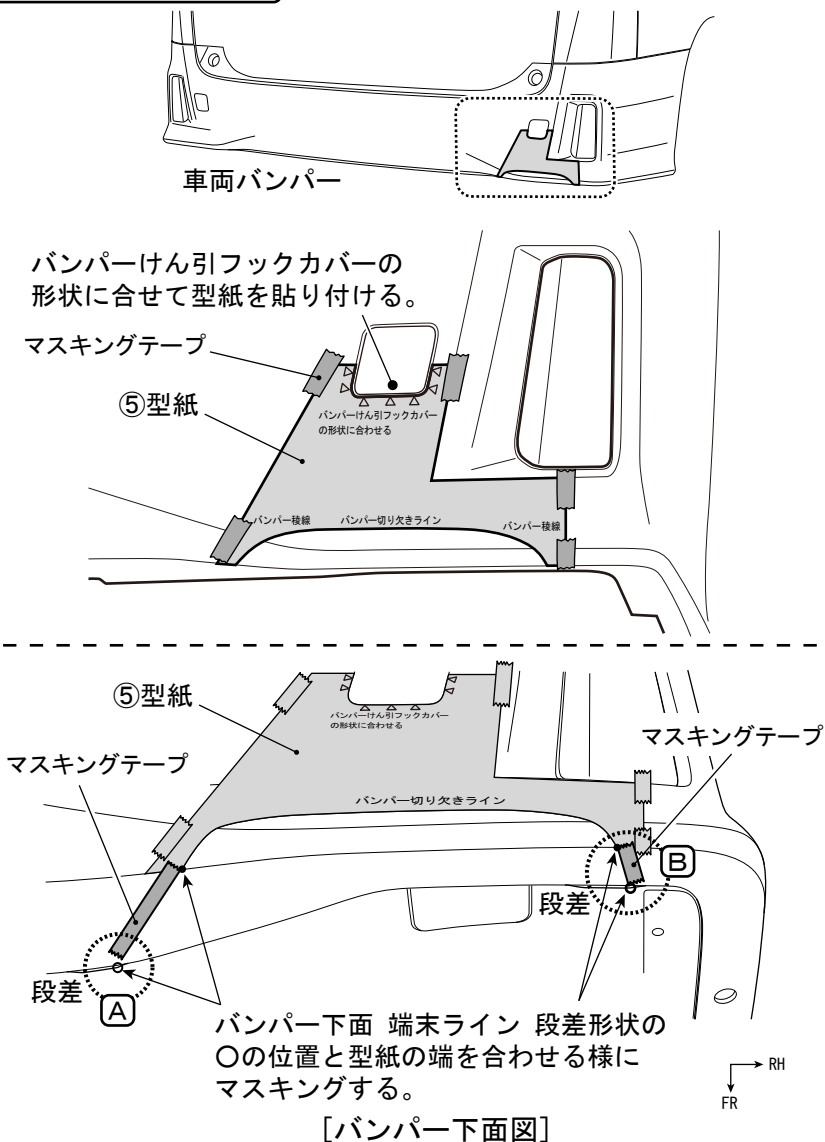
No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	タッピングスクリュー(M4×12)	2
③	Uナット(M4)	2
④	位置出しシール	1
⑤	型紙	1
⑥	PACプライマーK500	1
⑦	取付要領書	1

⚠ 注意

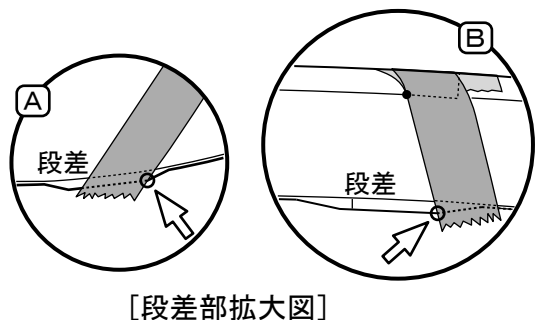
リヤスカートの取付け作業を行う前に必ずマフラー部が冷めている事を確認して下さい。マフラー部に熱を持っている場合、ヤケドをする事がありますので、十分御注意下さい。

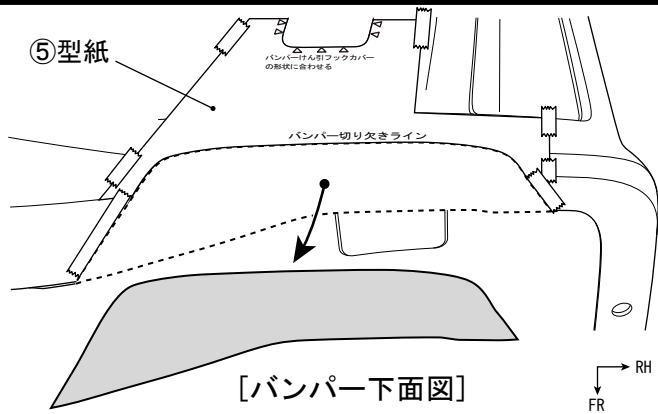
取付手順

(1) バンパーの加工



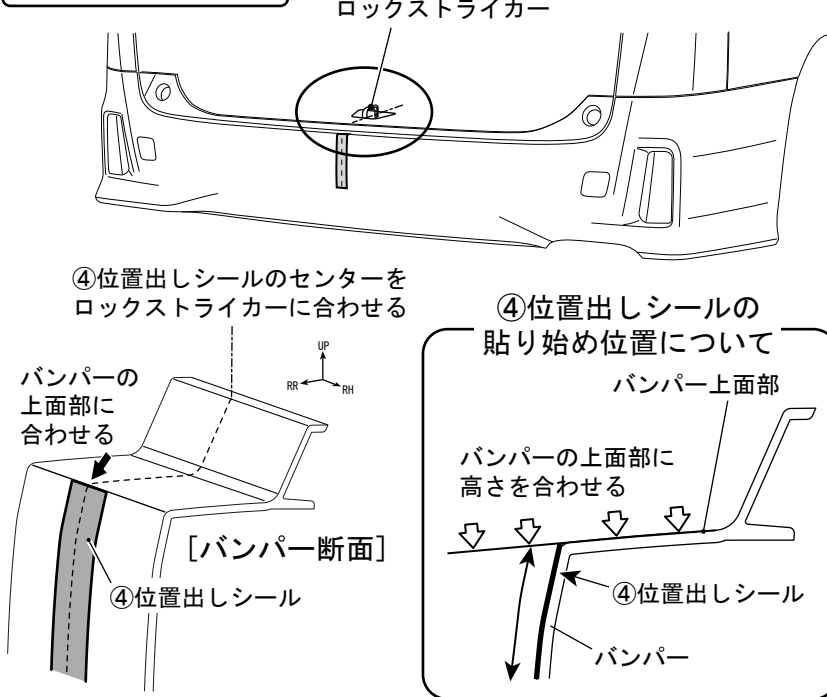
- ⑤型紙を切り抜く。
- マフラー側 車両バンパーに⑤型紙をマス킹テープで貼り付ける。
(左図参照)
- ⑤型紙の「バンパー切り欠きライン」の端とバンパー下面端末ライン 段差部の○の位置をマス킹テープでつなぐ。
(左図参照)





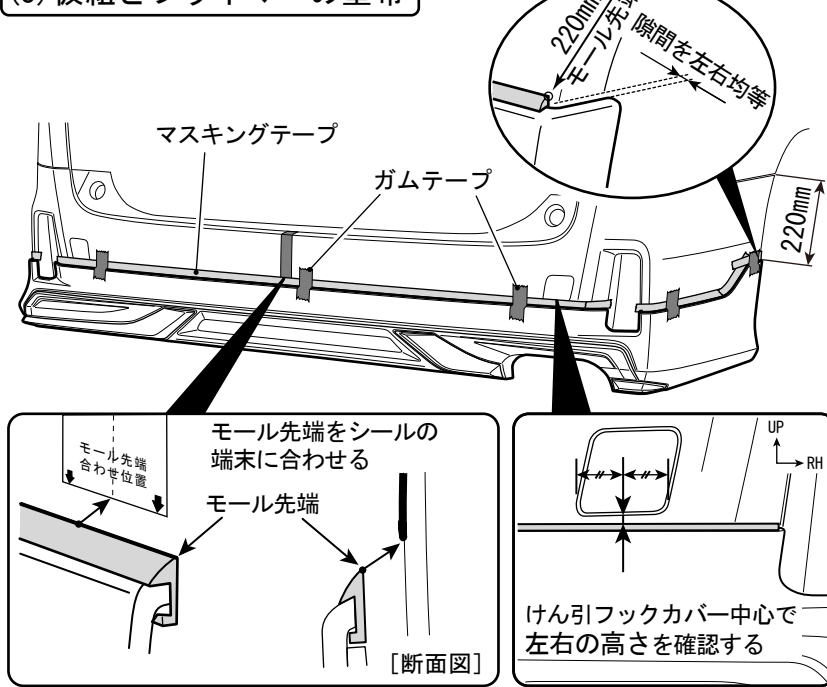
4. ⑤型紙の「バンパー切り欠きライン」及び3. のマスキングラインでバンパーを切り抜く。
 ※コーナー部等の鋭利な角を落とす。

(2) シールの貼付け

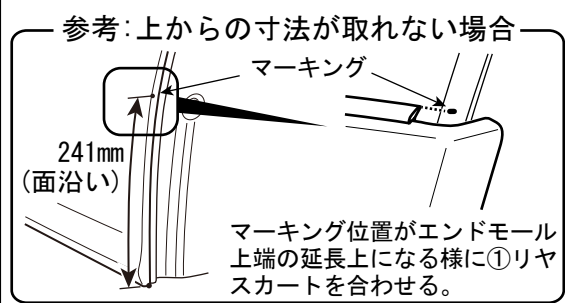


1. リヤバンパー中心（車両ロックストライカーの）位置に④位置出しシールのセンターを合わせ、バンパー上部に合わせ、④位置出しシールをリヤバンパー面沿いに貼り付ける。（左図参照）

(3) 仮組とプライマーの塗布

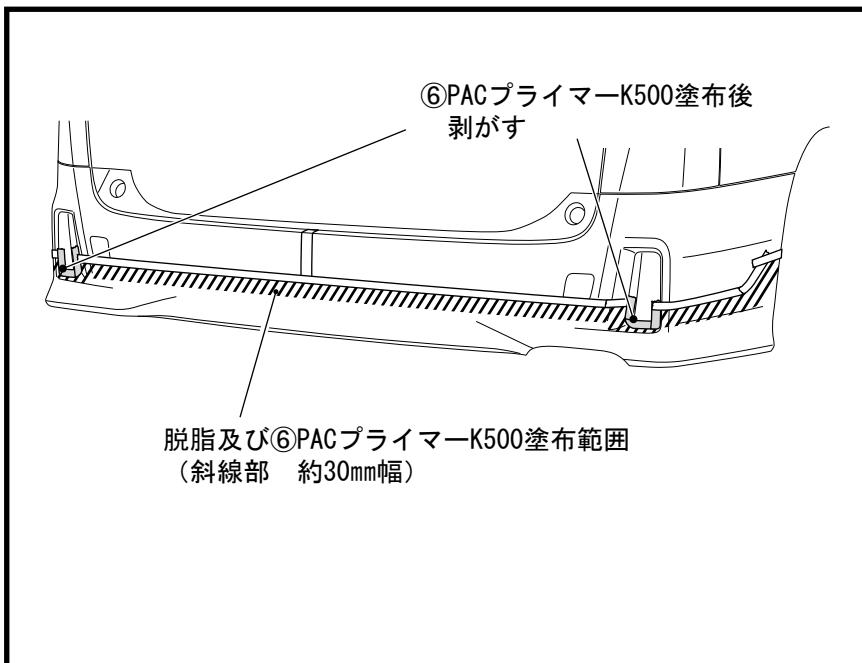


1. ①リヤスカートバンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてフェンダーアーチ部をガムテープ等で仮固定する。（左図参照）



2. ①リヤスカート中央部のエンドモール先端を④位置出しシール端末に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）
 ※フェンダーアーチ部の寸法を再確認する。
 ※けん引フックカバー下側で左右の差が無い様確認する。

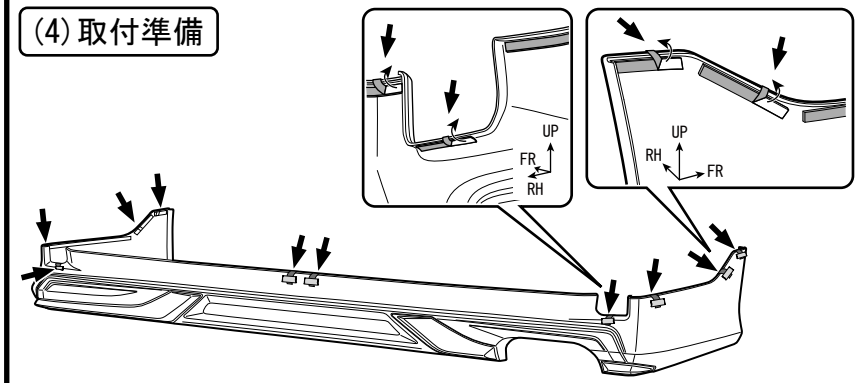
3. ①リヤスカートのエンドモール先端に合わせ、マスキングテープを貼り付ける。



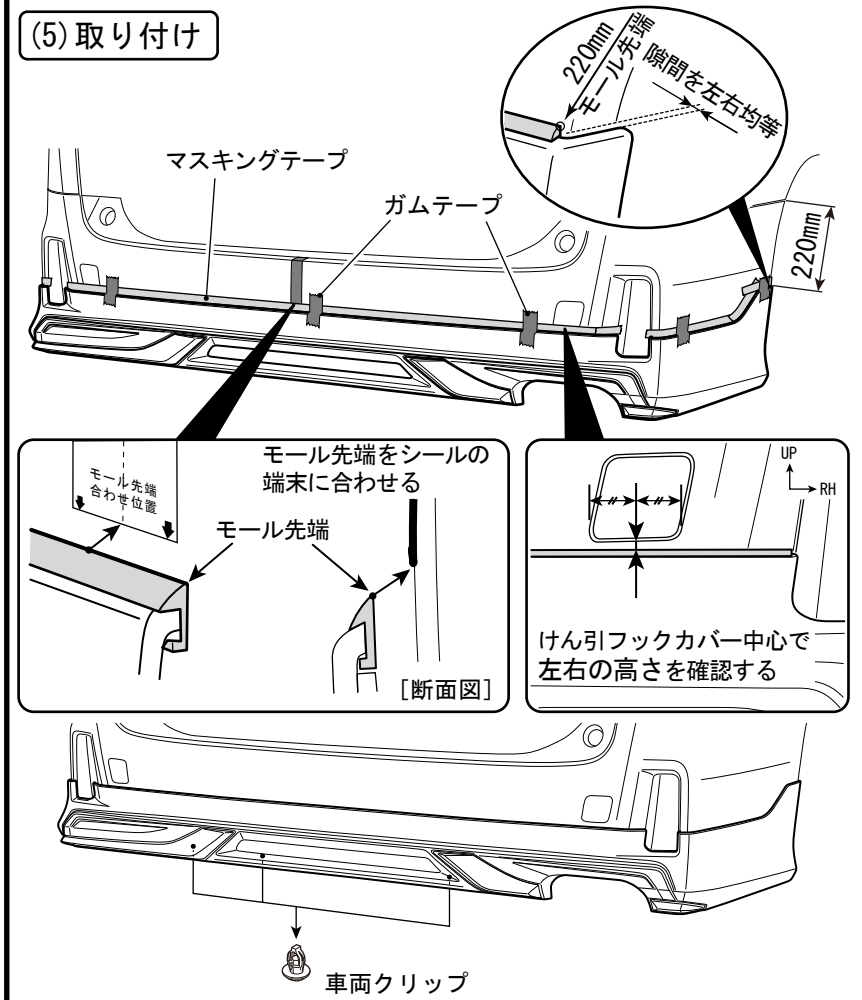
4. ①リヤスクートを一旦取り外し、リフレクター部にマスキングテープを貼り付ける。
5. 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) を脱脂する。
6. 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) に⑥PACプライマー-K500を塗布する。

👉 アドバイス

- ・⑥PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。



1. ①リヤスクートの両面テープ離型紙を中央から外方向へ一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



1. ①リヤスクートをバンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてフェンダーアーチ部をガムテープ等で仮固定する。(左図参照)

2. ①リヤスクート中央部のエンドモール先端を④位置出しシール端末に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)
 ※フェンダーアーチ部の寸法を再確認する。
 ※けん引フックカバー下側で左右の差が無い様、確認する。

3. リヤバンパー背面下側の車両クリップを取り外す。(計3箇所：左図参照)

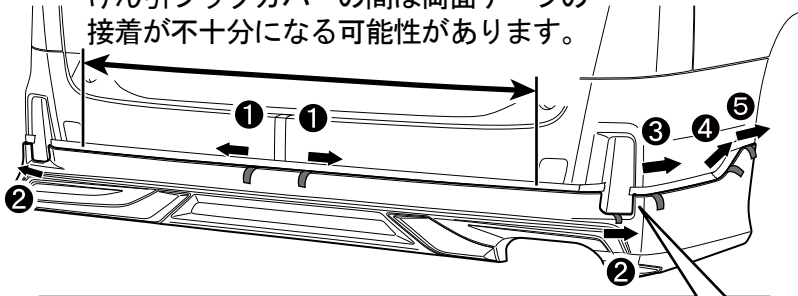
👉 アドバイス

取り外した車両クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

※離型紙を引き抜く順序（左右均等に）

⚠ 注意部

けん引フックカバーの間は両面テープの接着が不十分になる可能性があります。



※LHも同様に

隙間の無い様に ②部を押しながら離型紙 ②を引き抜き、圧着する

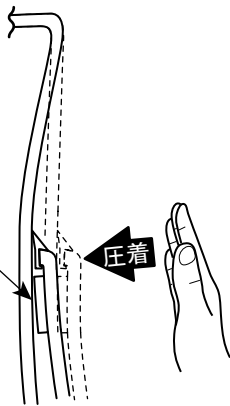


圧着方法

※①の圧着については下記を参照に行なって下さい。

NG

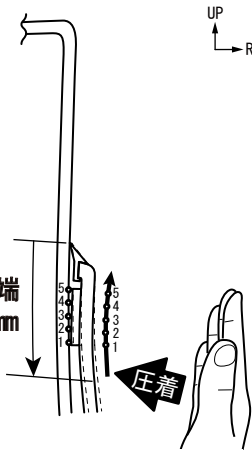
バンパーが逃げてしまいます



モール部がバンパーを押して両面テープの接着が不十分となります。

OK

モール上端から約30mm

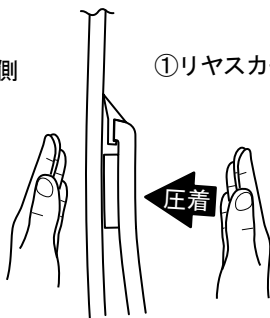


モール上端より下側約30mmの所から上に1~5の手順で圧着する事によりバンパーが逃げ難くなる為、両面テープが接着し易くなります。

再圧着方法

バンパー裏側

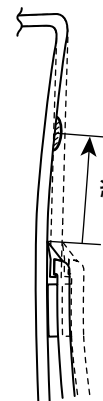
①リヤスカート側



接着でまだ不十分な部分がある為、必ずバンパー裏側に手を入れ、挟み込む様に圧着を行なって下さい。

※ヤケド、ケガに御注意下さい。

接着の確認方法



圧着完了後、バンパーを押してモールとバンパーに隙間が無ければ両面テープが圧着されている事になります。浮きや外れてしまう場合は再度圧着を行なって下さい。

4. 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して①から順に両面テープ離型紙を中央部から矢印の方向に引き抜き、圧着する。

※①についてはモール上端から約30mm下から上に圧着すると接着しやすくなります。(左図参照)

※離型紙を引き抜く際に、①リヤスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

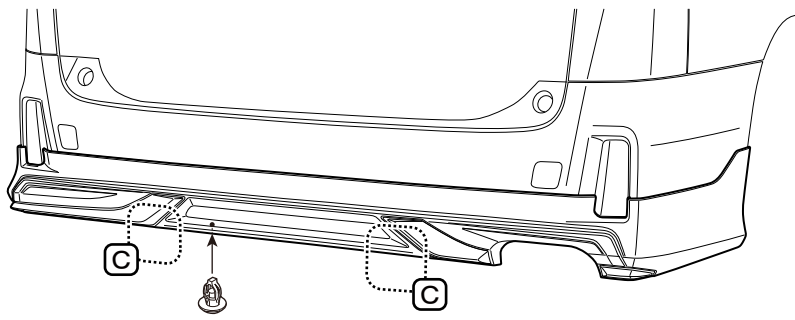
アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。設定位置に確実に取り付けてください。
- ・離型紙が途中で切れない様に、①リヤスカートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

5. 車両バンパーけん引フックカバーの間の範囲はバンパー下面からバンパー裏面に手を入れ、挟み込むように再度圧着する。

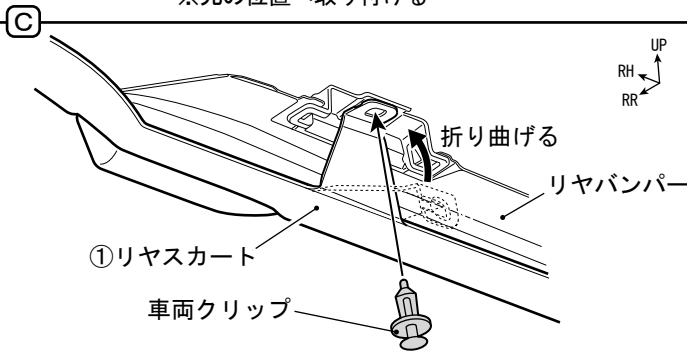
※接着でまだ不十分な部分がある為、圧着は必ず行なって下さい。

6. 全てのマスキングテープと④位置出しシールを剥がす。

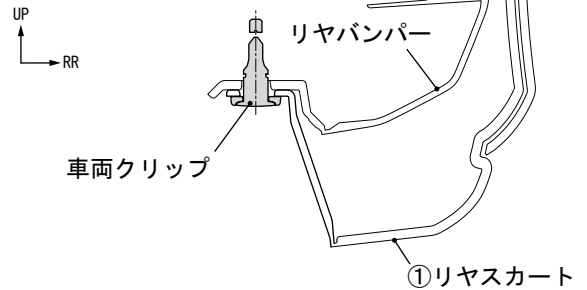


車両クリップ
※元の位置へ取り付ける

7. ①リヤスカート背面下側取付部をヒンジ部分で折り曲げ、車両クリップでリヤバンパーに取り付け、それ以外のクリップは元の位置に取り付ける。
(左図参照)



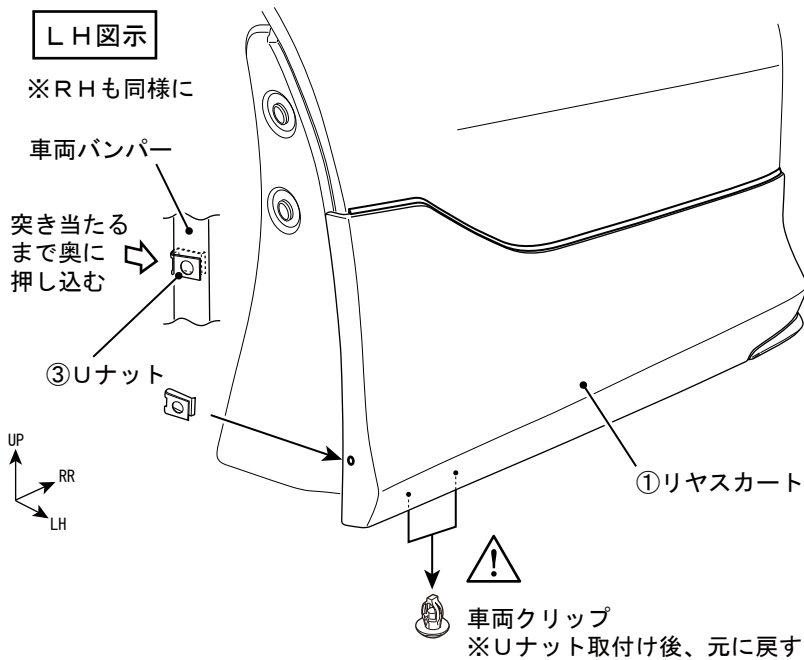
[下面取付図]



[下面取付断面図]

LH図示

※RHも同様に



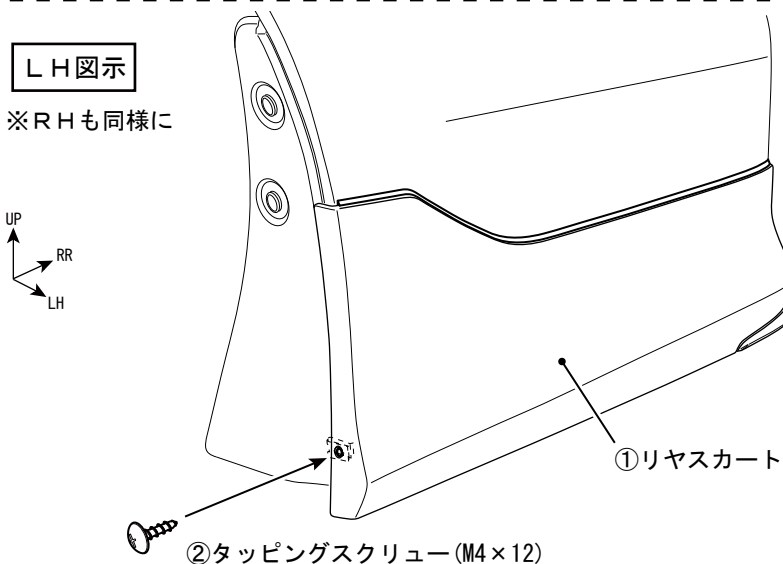
8. ③Uナットをリヤバンパーフェンダーアーチに差し込む為、バンパー下面のクリップを一旦外し、①リヤスカートの取付穴位置に合わせて③Uナットを車両バンパーに差し込んだ後、車両クリップを元の位置に戻す。
(左図参照)

⚠ 注意

バンパー下面のクリップはLH側は2箇所、RH側は車両の仕様により1箇所または2箇所を取り外して下さい。

LH図示

※RHも同様に



9. ③Uナットを差し込み、②タッピングスクリュー (M4×12) で仮締めする。
(左右各1箇所)

👉 アドバイス

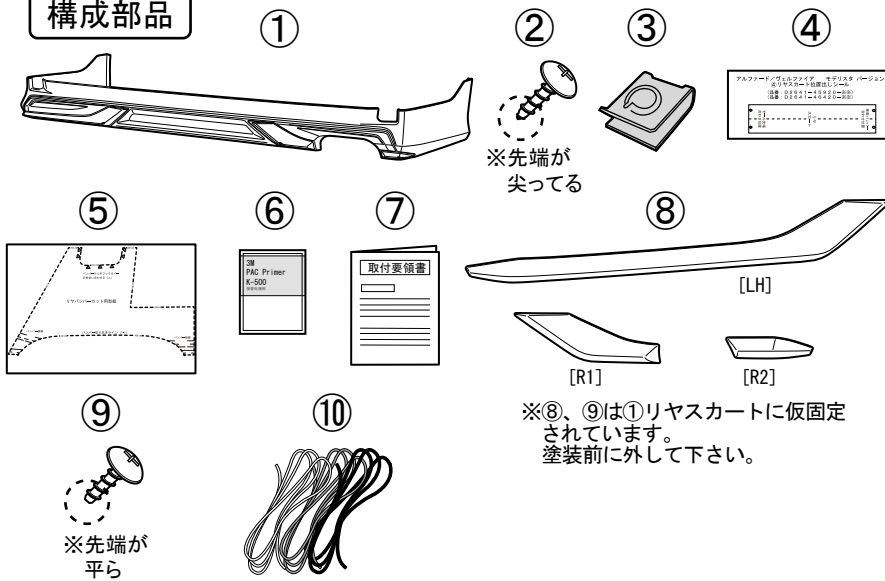
下穴を開ける際は、③Uナットの穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

10. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。

11. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めに本締めする。

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	タッピングスクリュー(M4×12)	2
③	Uナット(M4)	2
④	位置出しシール	1
⑤	型紙	1
⑥	PACプライマーK500	1
⑦	取付要領書	1
⑧	メッキパーツ	1 set
⑨	Bタッピングスクリュー(M4×8)	2
⑩	エンドモール (S)	グレー:1 ブラック:1

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。



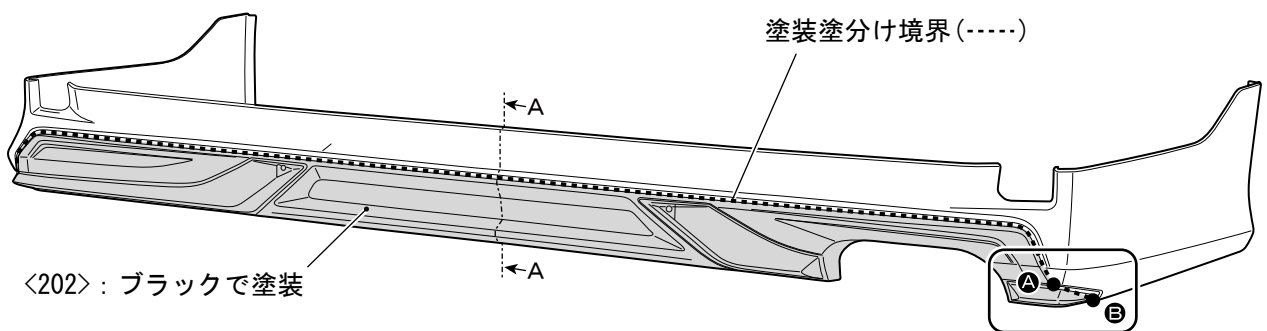
アドバイス

本製品の素材には難附着性のPP(ポリプロピレン)を使用している為、**必ずPP用プライマー**を塗布して下さい。

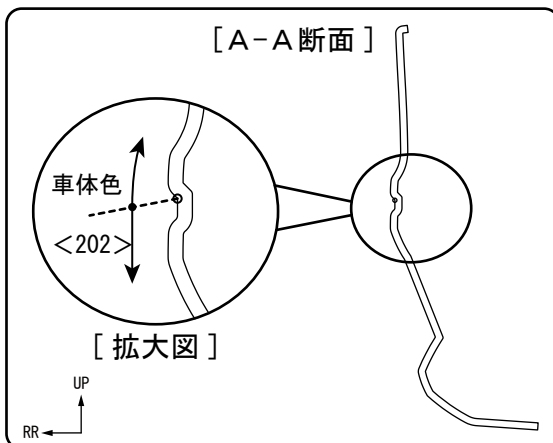
4. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

⑩エンドモール推奨使用色

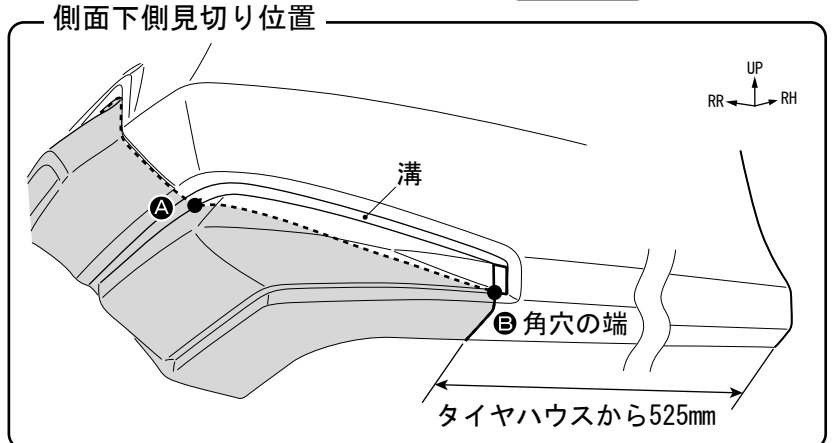
色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
086	ラジアル初代パールクリスタルシャインガラスフレーク	ライトグレー
202	ブラック	ブラック
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	ブラック
222	パニングブラッククリスタルシャインガラスフレーク	ブラック
8V5	グレイッシュブルーマイカメタリック	ブラック
1G3	グレーメタリック	グレー



[A-A断面]

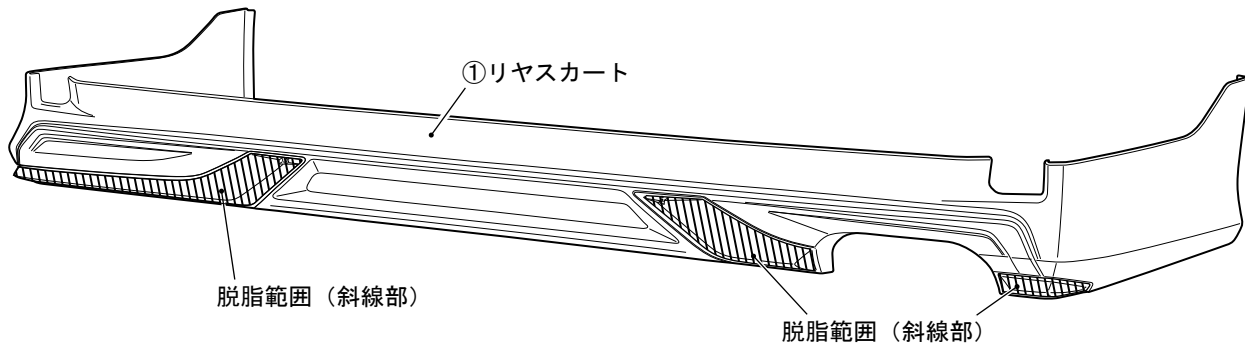


側面下側見切り位置

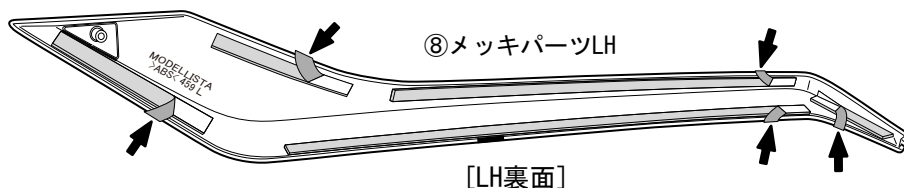


メッキパーツの貼り付け作業

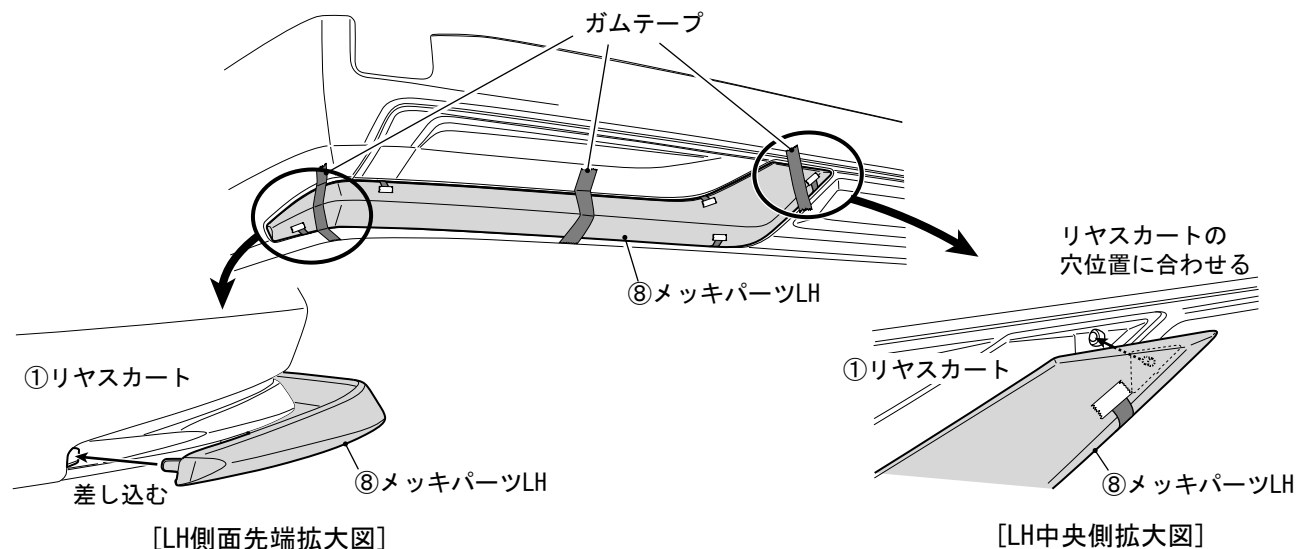
1. 塗装完了後、⑧メッキパーツを①リヤスカートにかぶせ（作業手順 4.9の図を参照）、両面テープ貼り付け位置と形状を確認する。
2. ⑧メッキパーツを一旦外し、①リヤスカート側のメッキパーツ貼り付け部の汚れ、ゴミ、ホコリ等をウエスで取り除き、必ず脱脂する。



3. ⑧メッキパーツLH両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



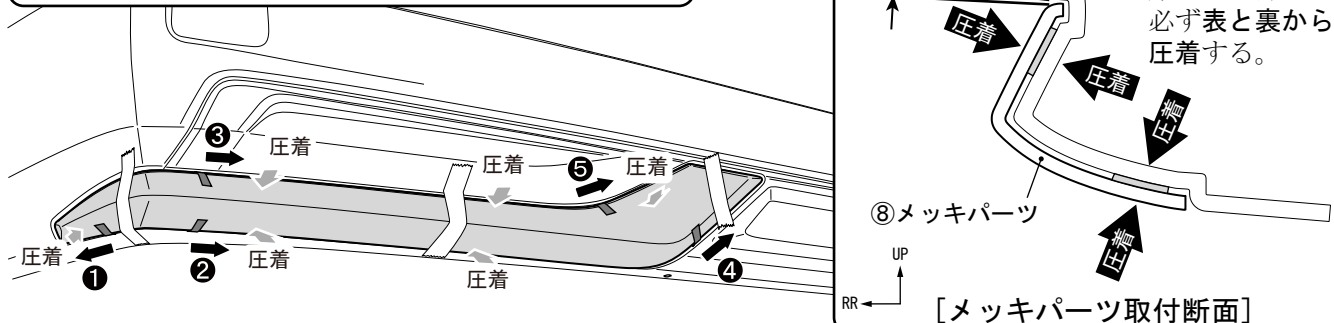
4. ⑧メッキパーツLH側面先端を①リヤスカートに差し込み、中央側の取り付け穴位置を合わせ、左右・上下の隙間をそれぞれ一定にし、ガムテープで仮固定する。



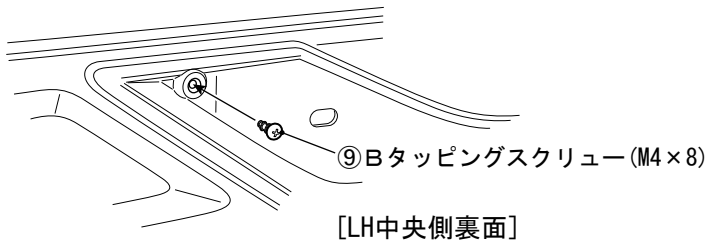
5. 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、必ず表と裏から圧着する。

アドバイス

- ・ 離型紙が途中で切れない様に、⑧メッキパーツを少し浮かしてから離型紙を引き抜いて下さい。
- ・ 両面テープの圧着は、必ず表と裏から行って下さい。

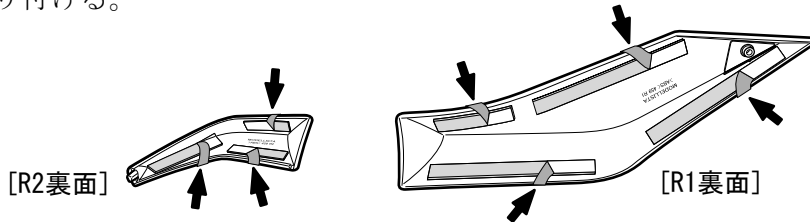


6. ⑧メッキパーツLH中央側を①リヤスカート裏面から⑨Bタッピングスクリュー(M4×8)で固定する。



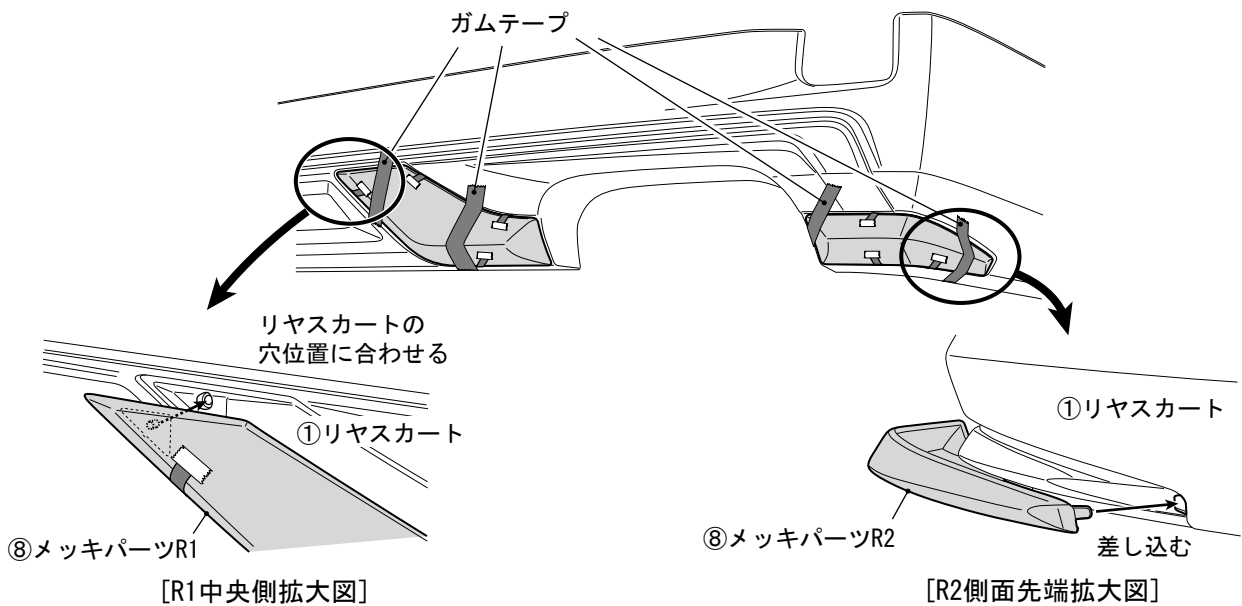
注意
 仮止めで使用されていた
 タッピング(先端が平ら)
 を再利用して下さい。

7. ⑧メッキパーツR1及びR2の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



8. ⑧メッキパーツR1中央側の取り付け穴位置を合わせ、左右・上下の隙間をそれぞれ一定にし、ガムテープで仮固定する。

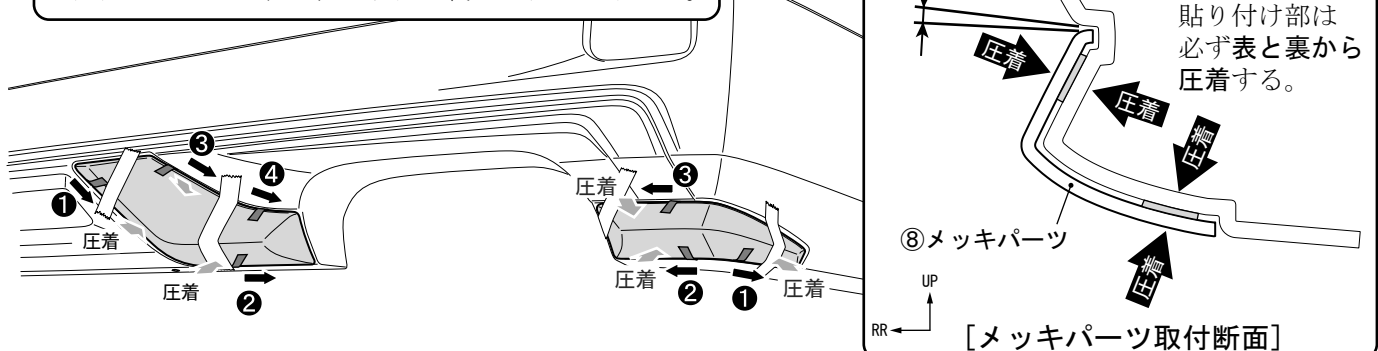
9. ⑧メッキパーツR2側面先端を①リヤスカートに差し込み、左右・上下の隙間をそれぞれ一定にし、ガムテープで仮固定する。



10. 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、必ず表と裏から圧着する。

アドバイス

- ・ 離型紙が途中で切れない様に、⑧メッキパーツを少し浮かしてから離型紙を引き抜いて下さい。
- ・ 両面テープの圧着は、必ず表と裏から行って下さい。



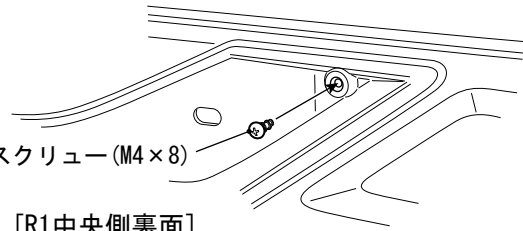
11. ⑧メッキパーツR1中央側を①リヤスカート裏面から⑨Bタッピングスクリュー (M4×8) で固定する。

注意

仮止めで使用されていた
タッピング (先端が平ら)
を再利用して下さい。

⑨Bタッピングスクリュー (M4×8)

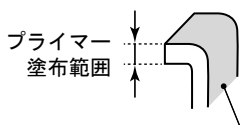
[R1中央側裏面]



エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑥PACプライマーK500を塗布する。

PACプライマーK500塗布範囲



①リヤスカート

アドバイス

- ・⑥PACプライマーK500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑥PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマーK500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。

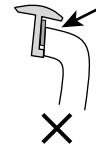
アドバイス

- ・エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- ・エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- ・貼り付け後、十分に圧着して下さい。

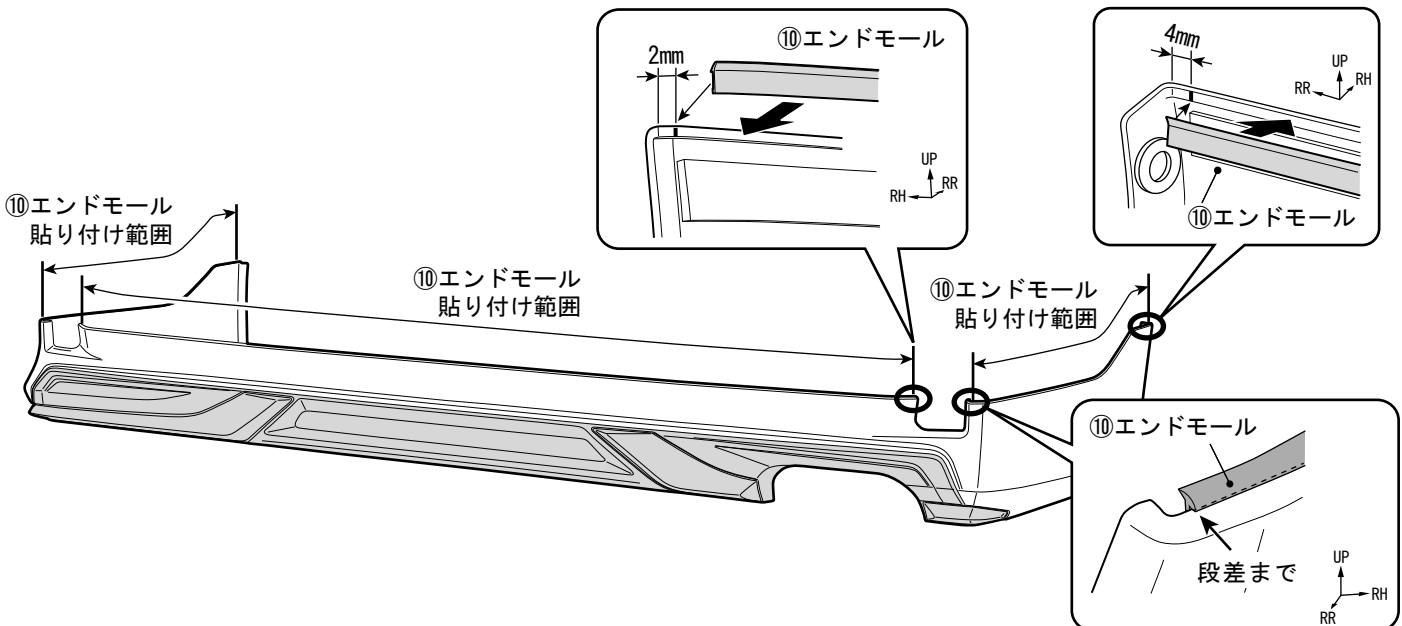
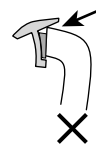
奥まで押し込む

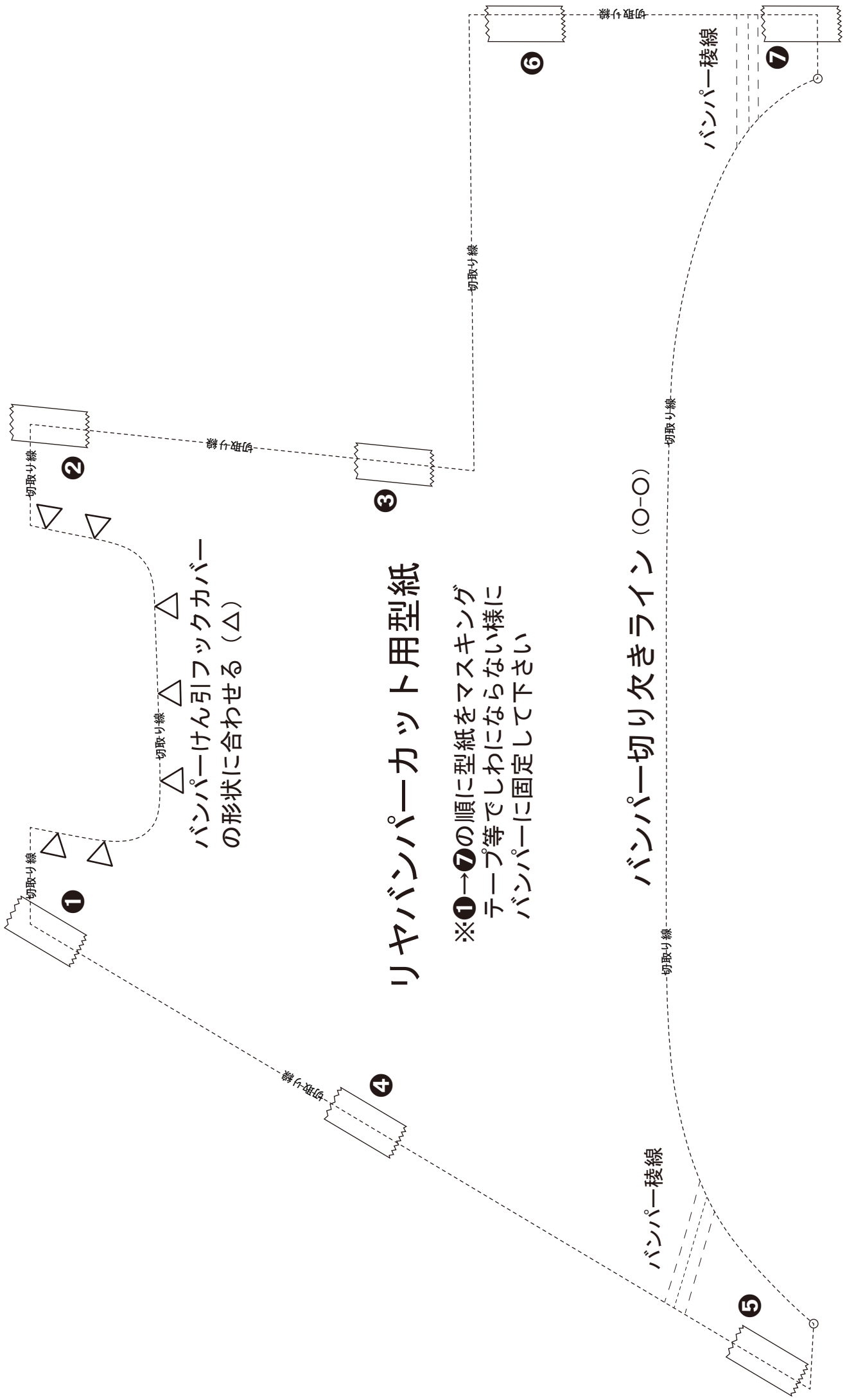


隙間が空いている



傾いている





バンパーけん引フックカバ
の形状に合わせる (△)

リヤバンパーカット用型紙

※①→⑦の順に型紙をマスキング
テープ等でしわにならない様に
バンパーに固定して下さい

バンパー切り欠きライン (O-O)

／取説RR-2
8RR20-0580A-11

